

平成30年度 学校評価集計結果（生徒）

回収日：平成31年1月15日（火） 対象者数：174名（回収174名 100%（昨年98.5%））

◇判定◇ A=3.25以上、B=3.25未満～2.5以上、C=2.5未満～1.75以上、D=1.75未満名）

◇評価◇ 1：十分（よい） 2：おおよそ十分 3：やや不十分 4：不十分

項目	番号	内 容	評 価				平成30年度		平成29年度	
			1	2	3	4	換算平均	判定	換算平均	判定
全体	1	学校の教育目標が説明されている。	96	64	10	4	3.45	A	3.42	A
	2	先生は、熱心に教育活動を行っている。	90	69	13	2	3.42	A	3.32	A
	3	先生は、生徒の悩みや相談に親身になって応じてくれている。	92	63	13	6	3.39	A	3.26	A
	4	自分は、明るく生き生きとした学校生活を送っている。	86	67	11	10	3.32	A	3.23	B
	5	本校に入学してよかった。	81	63	21	9	3.24	B	3.21	B
	6	日課（授業の開始時間・終了時間等）は適当である。	92	66	13	3	3.42	A	3.39	A
	7	本校には、他校にない特色がある。	104	56	8	6	3.48	A	3.45	A
学習	8	内容がわかりやすい授業が多い。	37	99	33	5	2.97	B	2.95	B
	9	先生は、学習の遅れがちな生徒にも親切に指導してくれる。	61	84	19	10	3.13	B	3.05	B
	10	多くの先生は、教材や教え方に様々な工夫をしている。	72	77	21	3	3.26	A	3.14	B
特別活動等	11	ホームルーム活動は、クラス全体で自主的に取り組み、活発に行われている。	64	87	14	9	3.18	B	3.18	B
	12	生徒会活動において熱心に取り組んでいる生徒が多い。	66	79	20	9	3.16	B	3.13	B
	13	修学旅行や校内球技大会等、学校行事で充実した有意義な体験ができています。	111	51	7	5	3.54	A	3.50	A
	14	性教育・薬物乱用防止講話など、命や人権を大切にす教育が積極的に行われている。	108	53	9	4	3.52	A	3.48	A
	15	ゴミ拾いや老人ホーム訪問など環境・福祉などに関するボランティア活動が活発に行われている。	65	82	25	2	3.21	B	3.25	A
	16	部活動に熱心に取り組んでいる生徒が多く、活動が活発である。	48	84	32	10	2.98	B	3.15	B
	17	部活動に関係する施設・設備が十分である。	58	80	28	8	3.08	B	3.05	B
生徒指導	18	生活の規律（遅刻や服装、ルール・マナーなど）に関する指導が適切に行われている。	97	61	11	5	3.44	A	3.39	A
	19	生徒の健康や安全に関する指導が適切に行われている。	103	61	6	4	3.51	A	3.42	A
	20	先生は、「良いことは良い、悪いことは悪い」ときちんと指導している。	94	60	14	6	3.39	A	3.37	A
	21	学校は、いじめやいじめが疑われる行為に対し適切に対応している。	88	66	16	4	3.37	A	3.33	A
	22	自分は、礼儀正しい生活をしている。	71	78	17	7	3.23	B	3.33	A
	23	自分は、服装・頭髪規定を守っている。	77	77	17	3	3.31	A	3.39	A
	24	自分は、登下校の際、交通ルールを守っている。	100	63	8	3	3.49	A	3.50	A
	25	自分は、清掃活動にきちんと取り組んでいる。	94	67	9	4	3.44	A	3.51	A
進路指導	26	学校は、進路に関する情報をよく提供してくれている。	113	52	4	5	3.57	A	3.54	A
	27	進路について考えさせる体験・講演等の機会を設けている。	114	51	5	4	3.58	A	3.51	A
	28	将来の生き方や進路に関しての指導・面談が十分に行われている。	93	73	4	4	3.47	A	3.43	A
その他	29	学校は、保護者（親）と情報交換し合う機会を設けている。	79	75	12	8	3.29	A	3.34	A
	30	学校から家庭への連絡や情報提供はきめ細かい。	70	85	12	7	3.25	A	3.20	B
	31	施設や設備は充実している。	81	70	20	3	3.32	A	3.27	A
	32	教室、校舎、校庭の美化・清掃は行き届いている。	68	77	22	7	3.18	B	3.26	A
平均							3.33		3.31	

平成30年度学校評価結果分析と改善方策（生徒）

岩手県立宮古工業高等学校

1 回収率 100%（174名 / 174名）

2 総評（全体の傾向）

アンケート全項目の換算平均は、3.33とかなり高い値となった。判定はAである。昨年度は、換算平均が3.31であった。プラスの評価となっているのは、「先生は、熱心に教育活動を行っている。」「先生は、生徒の悩みや相談に親身になって応じてくれている。」「自分は、明るく生き生きとした学校生活を送っている。」「多くの先生は、教材や教え方に様々な工夫をしている。」「修学旅行や校内球技大会等、学校行事で充実した有意義な体験ができています。」「生徒の健康や安全に関する指導が適切に行われている。」「学校は、いじめやいじめが疑われる行為に対し適切に対応している。」「進路について考えさせる体験・講演等の機会を設けている。」「学校から家庭への連絡や情報提供はきめ細かい。」等で、A判定となった。今後も継続した指導や対応を心掛けていかなければならない。

特別活動等や生徒指導、進路指導、その他では全項目で、3.0以上を示しており、おおむね満足されていると判断できる。学習の項目では、「内容がわかりやすい授業が多い。」が2.97であり、全項目で最低の換算平均である。「わかる授業」への取り組みが必要である。[部活動に関係する施設・設備が十分である。]では、生徒が求めているものが昨年度より上がってきている。指導する側の資質をさらに向上させる必要がある。

項目	番号	内 容	課 題	改善方策等
全体	1	学校の教育目標が説明されている。	A判定。おおよそ十分以上で92.0%である。ガイダンスを継続する。	→ ガイダンスの実施や教育目標のアナウンスをする。
	2	先生は、熱心に教育活動を行っている。	A判定。91.4%である。不十分と答えた生徒への対応が課題である。	→ 個々に応じた指導の継続（課外授業等）。
	3	先生は、生徒の悩みや相談に親身になって応じてくれている。	A判定。89.1%である。相談できる雰囲気づくりが必要である。	→ 生徒との信頼関係の確立、職員からの積極的に対話をする機会をつくる。
	4	自分は、明るく生き生きとした学校生活を送っている。	A判定。87.9%である。昨年度より上昇。12.1%の生徒は目標持てず生活している。	↑ 個々に応じた具体的かつ将来的な目標（進路・部活動・資格等）を早めに設定する指導。
	5	本校に入学してよかった。	B判定。82.8%である。不本意入学した生徒への指導が重要である。	→ 学校生活への不満の把握と個々に応じた支援・目標のアドバイス。
	6	日課（授業の開始時間・終了時間等）は適当である。	A判定。90.8%の生徒は適当と感じている。	→ 継続。
	7	本校には、他校にない特色がある。	A判定。92.0%でおおむね良好である。	→ 体験入学や各種発表会の成果、生徒の本校への誇り・プライドが出始めている。
学習	8	内容がわかりやすい授業が多い。	B判定。78.2%の生徒である。やや不十分・不十分の生徒が38名いる。わかりやすい授業の実践。	→ 職員の指導法の工夫と見直し（教材研究等）。基礎基本の確立、生徒の学習能力の把握。
	9	先生は、学習の遅れがちな生徒にも親切に指導してくれる。	B判定。83.4%で、やや不十分、不十分生徒への対応を考慮しなければならない。	→ 個々に応じた指導、学び直し指導、基礎学力の定着。
	10	多くの先生は、教材や教え方に様々な工夫をしている。	A判定。86.1%である。昨年度より上昇。満足していない生徒も多い。	↑ 研修の充実（研究授業の促進や授業法の情報交換）。
特別活動等	11	ホームルーム活動は、クラス全体で自主的に取り組み、活発に行われている。	B判定。86.8%で、23名が不十分。中間層の生徒が多い。	→ 活動の目的と意義を理解させ、生徒が自ら考え、取り組む雰囲気づくりと工夫への助言。
	12	生徒会活動において熱心に取り組んでいる生徒が多い。	B判定。83.3%。生徒会執行部は意欲的に取り組んでいる。	→ 生徒会執行部の生徒と一般生徒との融合がみられ始めている。生徒総会でのより活発な議論。
	13	修学旅行や校内球技大会等、学校行事で充実した有意義な体験ができています。	A判定。93.1%で生徒は有意義と感じている。	→ 行事の目的周知させ、よりよい内容と運営方法の充実を図る。
	14	性教育・薬物乱用防止講話など、命や人権を大切に教育が積極的に行われている。	A判定。92.6%である。おおむね良好と感じている。	→ 継続指導。
	15	ゴミ拾いや老人ホーム訪問など環境・福祉などに関するボランティア活動が活発に行われている。	B判定。84.5%がおおよそ十分以上になっている。昨年度より下降。	↓ クリーン大作戦の継続、ボランティア委員会の充実。
	16	部活動に熱心に取り組んでいる生徒が多く、活動が活発である。	B判定。75.9%で十分・おおよそ十分。昨年度より下降。	→ 顧問と生徒の密接な信頼関係構築。部活動の意義や大切さ指導。
	17	部活動に関する施設・設備が十分である。	B判定。79.3%で十分・おおよそ十分。不十分が全項目中で最大数。	→ 予算の問題なので継続的な県への依頼。
生徒指導	18	生活の規律（遅刻や服装、ルール・マナーなど）に関する指導が適切に行われている。	A判定。90.8%で概ね適切であると感じている。	→ 継続指導。規範意識や規範意識の高揚。
	19	生徒の健康や安全に関する指導が適切に行われている。	A判定。94.3%で概ね良好である。	→ 継続指導。
	20	先生は、「良いことは良い、悪いことは悪い」ときちんと指導している。	A判定。88.5%で概ね良好である。	↓ 継続指導。職員の意識統一（プレのない指導）。
	21	学校は、いじめやいじめが疑われる行為に対し適切に対応している。	A判定。88.5%で概ね良好である。	→ 継続指導。早期発見・早期対応。
	22	自分は、礼儀正しい生活をしている。	B判定。86.1%で昨年度より下降。	→ 継続指導。あいさつは定着している。
	23	自分は、服装・頭髪規定を守っている。	A判定。88.6%で守られている。	→ 継続指導。規律遵守の重要性指導。
	24	自分は、登下校の際、交通ルールを守っている。	A判定。93.7%でよく守られている。	→ 継続指導（交通安全講話・登校指導の実施）。
	25	自分は、清掃活動にきちんと取り組んでいる。	A判定。92.5%でよく取り組んでいる。	→ 継続指導。校舎の愛護指導（汚さないこと指導）。
進路指導	26	学校は、進路に関する情報をよく提供してくれている。	A判定。94.8%で高い評価をしている。	→ 各学年に応じた資料提供や情報の活用指導。
	27	進路について考えさせる体験・講演等の機会を設けている。	A判定。94.8%で高い評価をしている。	→ 継続。低学年からの段階的な講演会等の実施。
	28	将来の生き方や進路に関しての指導・面談が十分に行われている。	A判定。95.4%で高い評価をしている。	→ 段階的な進路指導、進路に関する個人面談の実施。
その他	29	学校は、保護者（親）と情報交換し合う機会を設けている。	A判定。88.5%で保護者との関係は良好である。	→ 学級通信の発行等、家庭との連携を密にする。
	30	学校から家庭への連絡や情報提供はきめ細かい。	A判定。89.1%で昨年度より上昇。	↑ 色々な配布物で学校から情報発信する。HPや一斉送信メールで情報を提供する。
	31	施設や設備は充実している。	A判定。86.8%で概ね満足している。	→ 要望の把握。
	32	教室、校舎、校庭の美化・清掃は行き届いている。	B判定。83.4%で昨年度より下降。	↓ 美化強化指導。